拝復
お手紙二月六日入手拝見いたしました。
篤三氏の病気ではびっくりしましたが
電話での滿江さんの話で平素と変りなく
なったとの事で一安心しました。然し乍ら年の
上であるし、ひたすらに回復を祈って居ります
明治三十八年八月五日生れと記憶して居
ります七十七才になるでせうか。父上は明治元
年八月五日生れでした、父上は日露戦争が
始まって第一年の五、六月頃の召集され陸
軍衛生予備隊として遼東半島の金州城
方面に居りました。その留守に生れたのでした、
滿江さんへ手紙を書きますが、滿江さんも
病身の様ですから篤三氏の容態はそち
ら（ミルピータス）宛に書いていただければミルピタ
スから私の方へ知らせてもらへると書き添へて
置きます、どうぞよろしくお願いいたしま
す。
電話番号に哲男と書き添へてありますから
哲男君一家も同居しておることと思はれま
す、
二月八日、午前十一時、この手紙を書いて居
りました処へ再度のお手紙が届きました
まあ心配もあるまい（篤三氏の事件）と思はれ
れます。お手数をかけてすみませんが今後

とも何分よろしくお礼いたします。
当方変りなく過して居りますゆ安心下さい、
知宇次の方は毎日二車（大型トラック）位
売出しているようです、
山本君の話のフロリダ中島の手哩は私の
少々違ふかも知れません 大分耳が悪くて
なってをりますから、
取急ぎ要用まで、
皆さんによろしくお願いいたします、
昌子さんも元気の事と思ひます どうぞ
よろしく、

勿々

二月八日、　勘二

昌二様

明子へお手紙の趣知らせて頂きます

C. K. Takeda.
[redacted]
Guamuchil, SIN.
Mexico.

2-13-82-入雪

Ms. G. S. Takeda.
[redacted] Milpitas.
Calf, 95035.
U. S. A.

PAR AVION
CORREO AEREO
AIR MAIL

C. K. Takeda.

Guamuchil, SIN

Mexico.

R9